

千歳線 南千歳・新千歳空港間の加算運賃について

当社は、新千歳空港アクセス輸送開始の設備投資にかかるコストに充てるため、平成4年7月より千歳線南千歳・新千歳空港間を乗車される場合、加算運賃をいただいておりますが、令和5年度末の現状は以下の通りです。

	累 計	[直近年度]
設備投資額 (A)	1 7 3 億円	
支払利息、使用料等累計額 (B)	1 7 4 億円	[2.2 億円]
加算運賃収入累計額 (C)	3 1 4 億円	[2.2 億円]
基本運賃収入からの回収累計額 (D)	0 億円	[0 億円]
回収率 (C + D) / (A + B)	9 1 %	

当社の鉄道事業に関する収支状況は大変厳しい状況ですが、当該線区については空港アクセスという非常に重要な使命を有しているものと認識しており、初期投資の他にも追加の設備投資を実施し、安全・安定輸送の確保や旅客サービスの向上に取り組んでいるところです。

なお、加算運賃については、設備投資額等の回収が順調に推移してきたことから、令和元年10月1日の運賃・料金改定にあわせて、140円を20円に引き下げました。今後につきましても、回収状況を勘案しながら検討を進めてまいります。

北海道旅客鉄道株式会社の加算運賃について

平成4年7月設定
南千歳～新千歳空港(2.6キロ) 20円
※令和元年10月より140円から20円に引き下げ

【加算運賃に係る資本費コスト及び回収額】 (単位:百万円)

年 度		R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R5年度までの累計額
A	設備投資額 17,328						17,328
B	施設使用料・支払利子等	220	222	222	221	223	17,386
C	加算運賃収入	876	75	103	175	217	31,405
D	基本運賃収入からの回収額	0	0	0	0	0	6
年度末累計額による回収率		91.2%	90.8%	90.5%	90.4%	90.5%	90.5%

(C+D) / (A+B) × 100

【鉄道事業収支】 (単位:百万円)

		R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
営業収入	旅客運賃	70,610	35,473	40,372	58,583	69,888
	運輸雑収	10,293	9,000	8,630	8,703	8,782
	計	80,903	44,474	49,001	67,286	78,671
営業費用	人件費	42,090	40,185	38,955	39,396	39,715
	修繕費	36,632	35,140	34,469	35,355	39,142
	その他経費	34,541	30,723	32,393	37,847	38,770
	諸税	3,011	2,842	3,201	3,001	3,215
	減価償却費	20,662	20,265	19,492	18,242	18,432
	計	136,937	129,156	128,511	133,841	139,275
営業損益		-56,034	-84,682	-79,509	-66,555	-60,604
営業外収益		30,057	34,197	51,724	23,514	27,244
営業外費用		817	805	1,591	844	3,080
経常損益		-26,794	-51,290	-29,376	-43,885	-36,440
特別利益		-	-	-	-	-
特別損失		-	-	-	-	-
税引前当期純利益		-26,794	-51,290	-29,376	-43,885	-36,440
法人税等(調整額含む)		-1,003	-530	265	-801	-884
当期純利益		-25,791	-50,760	-29,641	-43,084	-35,556
配当所要額		915	905	906	905	909
最終損益		-26,706	-51,665	-30,547	-43,989	-36,465
基本運賃収入割合	全線	69,734	35,399	40,269	58,407	69,672
	加算区間	558	213	294	507	648
	比率	0.8%	0.6%	0.7%	0.9%	0.9%

加算区間に係る按分額(鉄道事業最終損益×基本運賃収入割合(損失の場合は0))

基本運賃収入からの回収額	0	0	0	0	0
--------------	---	---	---	---	---